

令和6年3月発行

宝木地域学校園だより 「いきいき宝木」心豊かな宝木っ子の育成を 目指します。

～ 他を思いやる心や規範意識を育み、基本的な生活習慣や

主体的に学ぶ態度を身に付けさせる指導の工夫 ～

「宝木地域学校園」は宝木中学校、細谷小学校、西が岡小学校の3校で形成されています。

3校の全教職員で「学力向上部」「学校生活支援部」「健康・体力・食育部」「交流連携部」の4部会を構成し、さらに11分科会に分かれて児童生徒の健全育成のため活動を行っています。令和6年度に行った11分科会の活動を紹介します。

学力力向上部

【 学力向上分科会 】

国語、算数・数学、英語、GIGAの4つのグループに分かれ、活動しました。国語では、漢字テストを行い、日常的に漢字を使う習慣を形成できるようにしました。算数・数学では、50題チャレンジ問題の結果を共有し、学習状況の確認を行いました。英語では、ALTの授業で行っている学習内容を共有し、「書くこと」が苦手である現状から、小学校では、手で書くことを重視してきました。GIGAでは、AIドリルの使用状況の確認や小・中学校の先生たちとの意見交換を行いました。

【 道徳教育分科会 】

地域学校園の重点目標「温かい人間愛の精神を深め、他の人に対し思いやりの心をもつ」の授業の充実を図りながら、授業実践を行いました。タブレット端末を事前のアンケートや意見交換、まとめなどに活用しました。多くの友達の意見を一目で見ることができたり、友達の意見を参考にしながら、自分の考えをもつことができたりすることができました。



【 キャリア教育分科会 】

小中連携したキャリアパスポートを用いた学習活動を展開しました。小学校6年生では、12月の学級活動で中学校進学にあたっての子供たちの思いをそれぞれで記入し、学級で共有しました。パスポート記入後、1月の中学校訪問前にコピーを中学校に送付し、中学校訪問時の受け入れや入学後の生徒指導等に生かせるようにしました。

学校生活支援部

【 児童・生徒指導分科会 】

地域学校園テーマ「一人ひとりの心を育てる児童生徒指導の推進」～ルールやマナーを守り、思いやりの心をもって行動できる児童・生徒の育成～に基づき、「生活のきまり」を意識した児童・生徒指導を行いました。いじめ・不登校対策や小中合同あいさつ運動、児童・生徒指導強化連絡会を実施しました。また、タブレット端末で「生活のきまり」の達成状況の調査を把握しました。



【 教育相談分科会 】

教育相談の視点から見た地域学校園の課題として、「親子の関わりが希薄」であることにより企画した「心ほかほかプロジェクト」の計画、実施、反省を行いました。本年度は夏休みと冬休みの2回実施しました。スクールカウンセラーからは、親子の関わりを高める手段として、「ハグなど、触れ合いを大切にすると良い」「思いを伝え合う機会があると良い」の助言があったので、それらを踏まえ、低中学年の児童は保護者とのハグをすること、高学年・中学生は保護者への感謝の気持ちを伝えることを推奨しました。いずれも、1日1回以上の関わりを呼びかけました。



【 特別支援教育分科会 】

宮っ子チャレンジウィークで、宝木中特別支援学級2年生1名が、母校の細谷小特別支援学級で体験しました。また、手作りカレンダーを各校で作成し交換したり、総合的な学習「宇都宮学」で作成した紙芝居と校外学習のまとめを児童に発表したりしました。来年度宝木中学校入学予定のかがやきルーム通級児童について、中学校担当者が細谷小学校を訪問し学習の様子を参観しました。

健康・体力・食育部

【 健康推進分科会 】

地域の健康課題、職務上の疑問点などについて、情報を共有し実情に応じて各校で活用しました。地域学校園共通の「エチケット缶（嘔吐物対応のための缶）」を活用し、感染症予防に役立てました。地域学校園きらきらウィークと称し、同時期にハンカチチェックを行い、3日間の集計から持参率の高い学級を表彰しました。卒業時期に宝木中学校へ入学予定の児童の心身ともに健康面の引継ぎを行い、次年度の健康指導や個別支援に活かせるようにしました。



【 体力向上分科会 】

各校で体力テストの結果を見直しました。サーキットトレーニングなどに反映することで、体力の向上を図りました。各校の運動能力の状況について情報交換を行ったり、行事等でどのような取り組みをしているか話し合えたりしたことで、各校の課題解決につながる意見を交換することができました。



【 食育推進分科会 】

宮っ子ランチや図書委員会と給食委員会でコラボした読書週間お話し給食を実施しました。また、お弁当の日を2回実施。1回目はおにぎりの日として各校ごとに実施し、2回目は共通のテーマを「エコクッキング」として小中同じ日に実施しました。また、昨年度から始まった「朝食摂取率」を上げる取り組みをそれぞれの学校で工夫し行いました。

交流連携部

【 交流連携分科会 】

小中乗り入れ授業では中学校の教員が、細谷小で国語の授業、西が岡小で算数（数学）の授業を行いました。小中合同あいさつ運動では、中学1年生と生徒会役員が各小学校を訪問し、小学生と合同で実施しました。小学6年生の中学校訪問では、中学校の紹介、授業参観、部活動紹介・見学を行いました。西が岡小音楽朝会において、合唱コンクール3年生金賞受賞クラスの合唱を披露し、小・中の交流の機会をもつことができました。



【 学校図書館分科会 】

今年度は、「学力の向上に貢献する」をテーマに各学校で、図書室クイズやおすすめ本のコーナーの設置、ブックトークなどを行いました。共通の取り組みとして、読書週間期間中にお話し給食を行ったり、SDGsの共通展示を行ったりすることができました。また、小学6年生へ宝木中の図書室の案内の掲示物を送り、中一ギャップを緩和する取り組みを行いました。学校園だよりを3回発行し、読書活動の啓発に努めました。

